

スキマ時間に読む書籍は「小説」

20代の6割以上が「スマートフォン」で電子書籍を利用

- 読書に関する調査 -

URL: <http://research.rakuten.co.jp/report/20140829/>

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学、以下「楽天リサーチ」）は、読書に関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、2014年8月4日から5日の2日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約230万人）の中から、全国の20代～60代の男女1,000人を対象に行いました。

■□ 調査結果概要 □■

■スキマ時間に読む書籍ジャンルは「小説」がトップ

本調査では、「就寝前」、病院などの「サービスの待ち時間」、「待ち合わせ」、「通勤・通学」におけるスキマ時間の読書について調べた。それぞれの状況で主にどのようなジャンルの書籍を読んでいるか聞いたところ、全ての状況において「小説」がトップという結果となった（就寝前：19.2%、サービスの待ち時間：18.5%、待ち合わせ：17.9%、通勤・通学：16.7%）。

■通勤・通学時、男性は「新聞」、女性は「小説」を読む傾向

「通勤・通学」時に主に読んでいるジャンルについて男性、女性にそれぞれに聞いたところ、男性の11.6%が新聞を読んでいると回答したのに対し、女性は2.6%と、男女の間で大きな差がみられた。一方、女性の19.6%が「小説」を読むと回答し、男性の13.8%と比べて5.8ポイント高かった。

■20代の6割以上は「スマートフォン」、60代の5割以上は「パソコン」で電子書籍を利用。

スキマ時間になんらかのジャンルの電子書籍を読むことがあると回答した人に、いつもどのような端末を使用しているかを聞いた。全体としては「スマートフォン（50.3%）」、「パソコン（35.4%）」が高く、年代別にみると、20代では「スマートフォン（63.9%）」の利用が高く、また、60代では「パソコン（56.0%）」の利用が高い状態となり、年齢によってスマートフォンとパソコンの利用に差があることが見受けられた。20代においては、「電子書籍端末（19.4%）」が他の年代に比べ高い結果となった。

「スキマ時間」とは：

予定と予定の間に生じた暇な時間、ちょっとした物事に取り組めるわずかな余裕。また広義では通勤・通学や就寝までの1～2時間を指す。

■ □ 調査結果 □ ■

■ スキマ時間に読む書籍ジャンルは「小説」がトップ

本調査では、「就寝前」、病院などの「サービスの待ち時間」、「待ち合わせ」、「通勤・通学」におけるスキマ時間の読書について調べた。それぞれの状況で主にどのようなジャンルの書籍を読んでいるか聞いたところ、全ての状況において「小説」がトップという結果となった（就寝前：19.2%、サービスの待ち時間：18.5%、待ち合わせ：17.9%、通勤・通学：16.7%）。

また、状況別にみると、「サービスの待ち時間」には、65%の人が何かしらを読んでしていることがわかった。他の状況と比較して「雑誌(ファッション誌)」を読む人が多く、「通勤・通学」と比べると13.4ポイントも高かった。一方、「通勤・通学」では、小説に次いで「新聞」、「マンガ(コミック)」が上位に入った。就寝前は、「マンガ(コミック)」を読む人が多かった。

◇ スキマ時間に主に何を読むか (n=1,000) 単位：%

	n	小説	マンガ (コミック)	ビジネス・ 経済書	実用書 (参考書など)	ライトノベル	雑誌 (ファッション誌)	雑誌 (ビジネス誌)	新聞	その他	何も 読まない
通勤・通学	1000	16.7	4.9	2.2	2.6	1.2	0.5	1.5	7.1	3.2	64.3
待ち合わせ	1000	17.9	6.3	3.0	3.5	1.5	2.7	2.6	4.5	4.6	58.5
サービスの待ち時間	1000	18.5	8.1	2.6	3.7	1.9	14.9	6.7	8.4	8.0	35.0
就寝前	1000	19.2	11.5	2.5	3.3	1.5	2.5	1.7	4.8	7.3	51.8

■ 通勤・通学時、男性は「新聞」、女性は「小説」を読む傾向

「通勤・通学」時に主に読んでいるジャンルについて男性、女性にそれぞれに聞いたところ、男性の11.6%が新聞を読んでいると回答したのに対し、女性は2.6%と、男女の間で大きな差がみられた。一方、女性の19.6%が「小説」を読むと回答し、男性の13.8%と比べて5.8ポイント高かった。

◇「通勤・通学」時に主に何を読むか (n=1,000) 単位：%

		n	小説	マンガ (コミック)	ビジネス・ 経済書	実用書 (参考書など)	ライトノベル	雑誌 (ファッション誌)	雑誌 (ビジネス誌)	新聞	その他	何も読まない
全体		1000	16.7	4.9	2.2	2.6	1.2	0.5	1.5	7.1	3.2	64.3
性別	男性	500	13.8	5.2	3.2	3.0	1.8	0.0	2.2	11.6	3.4	60.6
	女性	500	19.6	4.6	1.2	2.2	0.6	1.0	0.8	2.6	3.0	68.0

■病院などの「サービスの待ち時間」、女性はファッション誌を読む傾向に

最も読書をする人が多いスキマ時間である「サービスの待ち時間」では、「小説」の次に「雑誌 (ファッション誌)」のポイントが高い結果となった。

しかし、「雑誌 (ファッション誌)」を読むと回答した人の内訳を見たところ、女性が26.0%に対して男性は3.8%と、男女間で大きな差があった。一方、男性は女性と比較して、「雑誌 (ビジネス誌)」や「新聞」を多く読む傾向にあることがわかった。

◇「サービスの待ち時間」に主に何を読むか (n=1,000) 複数選択 単位：%

		n	小説	マンガ (コミック)	ビジネス・ 経済書	実用書 (参考書など)	ライトノベル	雑誌 (ファッション誌)	雑誌 (ビジネス誌)	新聞	その他	何も読まない
全体		1000	18.5	8.1	2.6	3.7	1.9	14.9	6.7	8.4	8.0	35.0
性別	男性	500	16.0	8.8	4.2	4.6	2.4	3.8	10.4	12.6	7.0	39.2
	女性	500	21.0	7.4	1.0	2.8	1.4	26.0	3.0	4.2	9.0	30.8

■「就寝前」のスキマ時間は、「小説」に次いで「マンガ (コミック)」が人気

「就寝前」に読むジャンルは、「小説」が19.2%とトップになったが、年代別にみたところ、若い層 (20代、30代) は男女とも他のスキマ時間に比べて「マンガ (コミック)」を読む人が多いことがわかった。

(「男性20代：20.0%」、「男性30代：17.0%」、「女性20代：21.0%」、「女性30代：21.0%」)

◇「就寝前」に主に何を読むか (n=1,000) 複数選択 単位：%

		n	小説	マンガ (コミック)	ビジネス・ 経済書	実用書 (参考書など)	ライトノベル	雑誌 (ファッション 誌)	雑誌 (ビジネス誌)	新聞	その他	何も 読まない
全体		1000	19.2	11.5	2.5	3.3	1.5	2.5	1.7	4.8	7.3	51.8
性年代	男性 20代	100	17.0	20.0	8.0	6.0	4.0	2.0	1.0	4.0	4.0	47.0
	男性 30代	100	13.0	17.0	2.0	4.0	1.0	1.0	1.0	5.0	6.0	57.0
	男性 40代	100	15.0	13.0	5.0	6.0	1.0	1.0	2.0	5.0	9.0	50.0
	男性 50代	100	16.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0	5.0	6.0	4.0	67.0
	男性 60代	100	17.0	4.0	4.0	6.0	0.0	0.0	4.0	5.0	10.0	55.0
	女性 20代	100	22.0	21.0	2.0	0.0	3.0	5.0	1.0	2.0	11.0	42.0
	女性 30代	100	23.0	21.0	1.0	2.0	1.0	3.0	2.0	3.0	8.0	43.0
	女性 40代	100	19.0	10.0	1.0	4.0	3.0	4.0	1.0	1.0	2.0	61.0
	女性 50代	100	22.0	7.0	0.0	2.0	0.0	5.0	0.0	9.0	8.0	49.0
女性 60代	100	28.0	0.0	0.0	1.0	2.0	4.0	0.0	8.0	11.0	47.0	

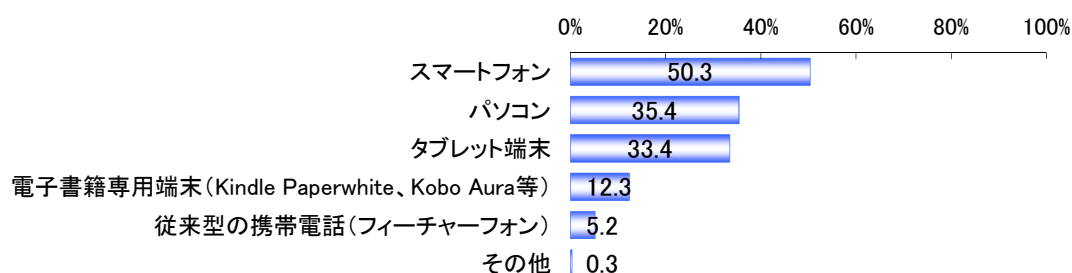
■20代の6割以上は「スマートフォン」、60代の5割以上は「パソコン」で電子書籍を利用。

スキマ時間になんらかのジャンルの電子書籍を読むことがあると回答した人に、いつもどのような端末を使用しているかを聞いた。全体としては「スマートフォン (50.3%)」、「パソコン (35.4%)」が高く、年代別にみると、20代では「スマートフォン (63.9%)」の利用が高く、また、60代では「パソコン (60代：56.0%)」の利用が高い状態となり、年齢によってスマートフォンとパソコンの利用に差があることが見受けられた。20代においては、「電子書籍端末 (19.4%)」が他の年代に比べ高い結果となった。

「電子書籍」とは：

紙に印刷せずに、パソコンや専用端末、携帯電話・スマートフォンなどで読める形にしたものを指します。

◇スキマ時間に電子書籍を読むのに利用する端末について (n=308) 複数選択 単位：%



		n	パソコン	電子書籍専用端末 (Kindle、Kobo Aurora等)	タブレット端末	スマートフォン	従来型の携帯電話 (フィーチャー フォン)	その他
全体		308	35.4	12.3	33.4	50.3	5.2	0.3
性別	男性	173	38.2	12.1	39.3	49.1	2.9	0.6
	女性	135	31.9	12.6	25.9	51.9	8.1	0.0
年代	20代	72	26.4	19.4	26.4	63.9	2.8	0.0
	30代	70	38.6	8.6	30.0	52.9	10.0	0.0
	40代	57	28.1	12.3	40.4	57.9	3.5	0.0
	50代	59	32.2	8.5	40.7	45.8	1.7	0.0
	60代	50	56.0	12.0	32.0	24.0	8.0	2.0

過去に利用していた（している）電子書籍サービスと、今後利用したい電子書籍サービスについても聞いたところ、「利用したことがある/利用している」では「楽天Kobo (10.8%)」がトップとなり、続いて「Amazon Kindle (6.6%)」、「その他の電子書籍サービス (6.6%)」となった。「今後利用したい」では「Amazon Kindle (12.4%)」がトップで、「楽天Kobo (11.8%)」、「その他の電子書籍サービス (4.1%)」が続いた。

◇電子書籍サービスについて (n=1,000) 複数選択 単位：%

	n	Amazon Kindle	楽天 Kobo	iBooks	LINE マンガ	マンガ ボックス	eBook Japan	紀伊 國屋 書店	SONY Reader	Book Live!	その他の 電子書籍 サービス	当ては まるもの はない
1.利用したことがある/利用している	1000	6.6	10.8	2.8	1.5	2.2	2.3	1.1	2.5	1.4	6.6	75.5
2.今後利用したい	1000	12.4	11.8	3.6	2.4	1.8	1.7	2.2	2.2	1.1	4.1	72.9

【調査概要】

調査エリア : 全国
調査対象者 : 20歳～69歳 男女
回収サンプル数 : 1,000サンプル
調査期間 : 2014年8月4日から8月5日
調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上